

2020年3月期 決算説明会

2020年5月11日
日野自動車株式会社



1. 販売の状況

2. 連結決算の状況

3. 20年度 市場の見通しと収益目線



グローバル販売台数

グローバル販売台数は、日本・海外ともに減少となり、全体で180.3千台に留まる。

*過去最高

* 203,154

(単位：台)

*71,507		180,302	グローバル	▲22,852	(▲11.2%)
		66,806	日本	▲4,701	(▲6.6%)
*82,028	海外	65,527	アジア	▲16,501	(▲20.1%)
*17,385	*131,647	17,100	北米	▲285	(▲1.6%)
*15,230	▼	14,381	中南米	▲849	(▲5.6%)
6,837	113,496	6,240	オセアニア	▲597	(▲8.7%)
4,866	▲18,151	5,613	中近東	+747	(+15.4%)
3,726	(▲13.8%)	3,372	アフリカ	▲354	(▲9.5%)
1,575		1,263	欧州	▲312	(▲19.8%)
18年度		19年度			
グローバル販売台数(小型トラック)					
* 87,809		79,978		▲7,831	(▲8.9%)

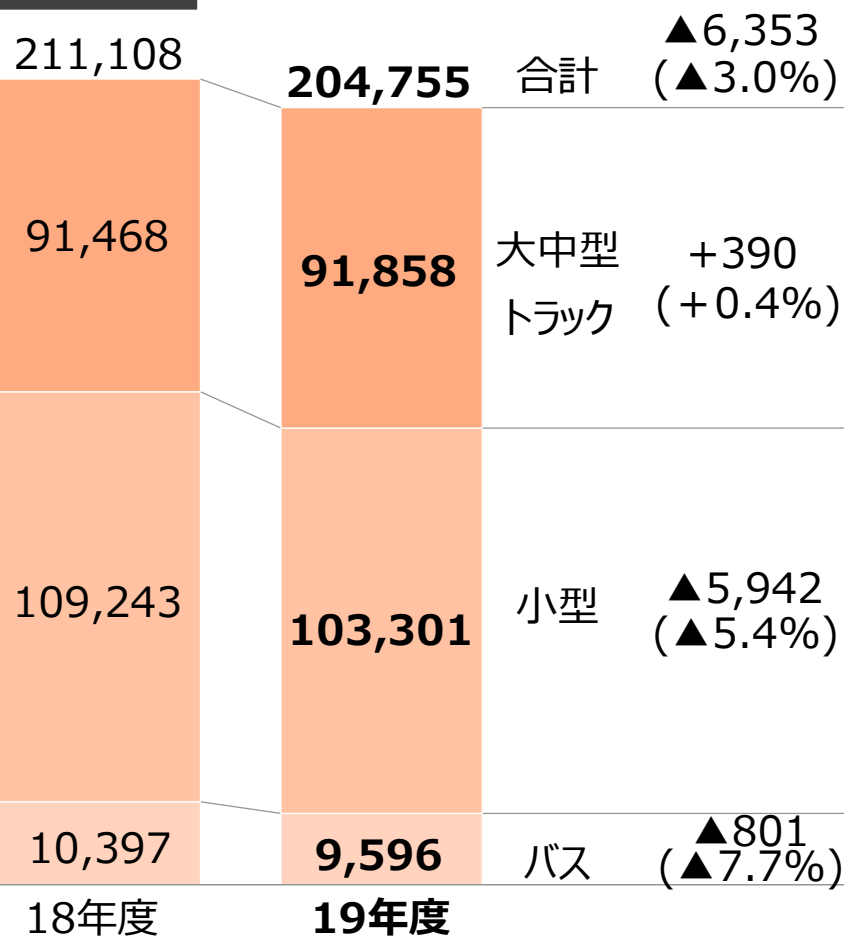


国内トラック・バス市場の状況

総需要： 小型トラックの減を主に全体では前年比減も、4年連続で20万台超えの高水準。
日野販売： 台数・シェアともに前年比減も、シェアは前年に次ぐ過去2番目と堅調。

総需要

(単位：台)



日野販売〔シェア〕

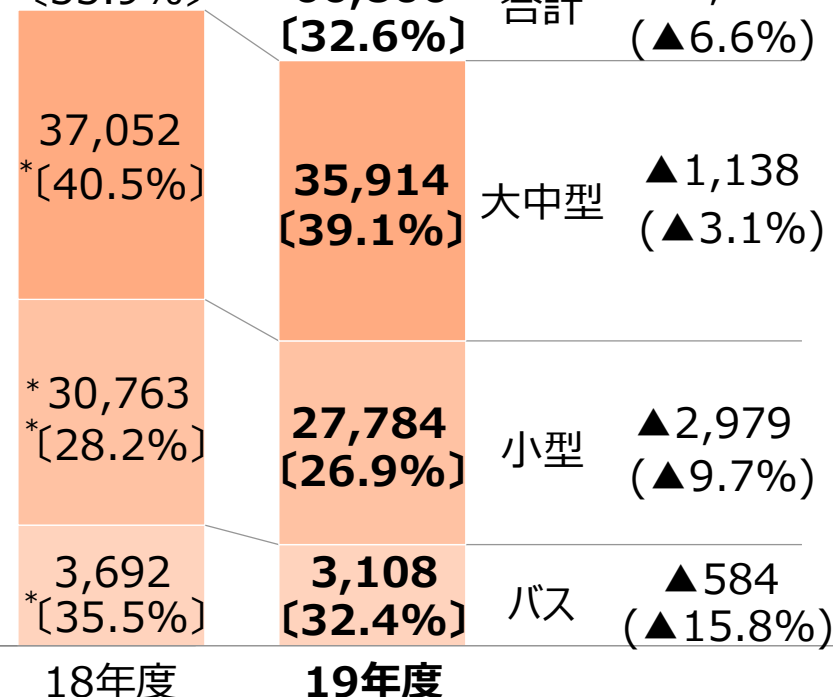
(単位：台)

*過去最高

〔 〕はシェア、()は対前年増減率

* 71,507

*〔33.9%〕

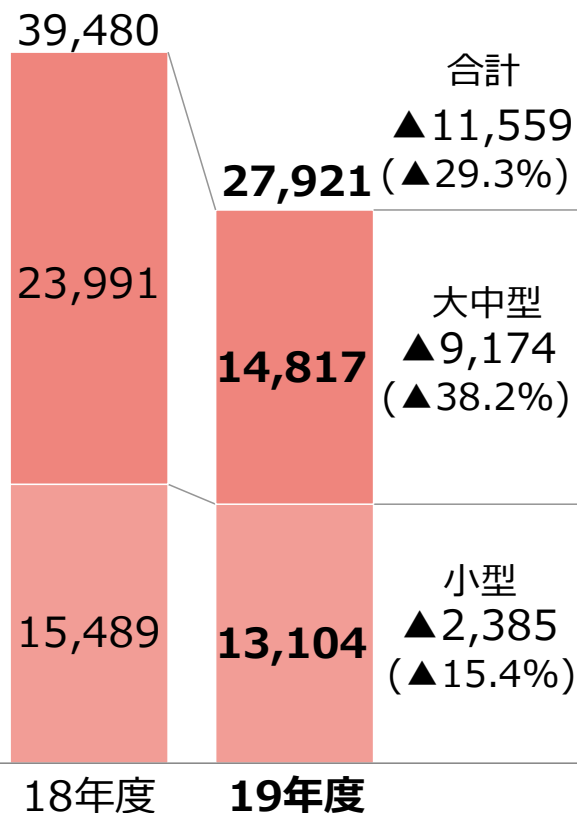




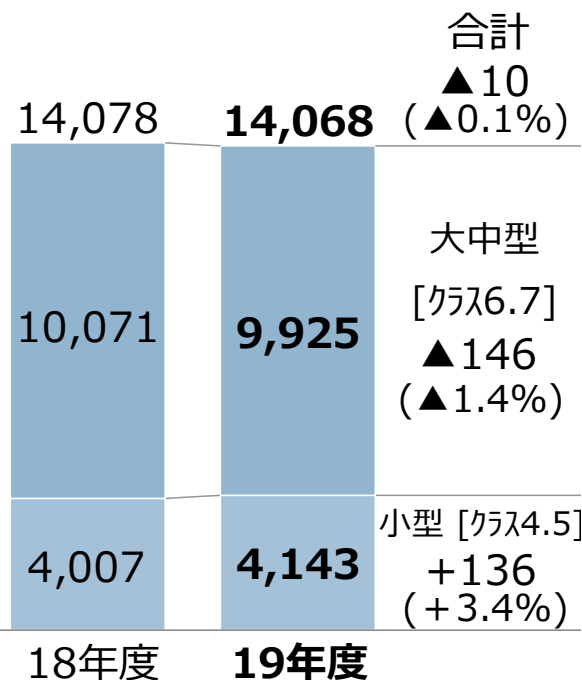
インドネシア・米国・タイ販売台数

インドネシア：規制等による市場の様子見の長期化に加えコロナの影響により販売減。
 米国：市場は年後半より減速感がでてきたものの、ほぼ前年並みの販売を確保。
 タイ：政治・経済・コロナ等による市場の様子見が継続し、前年比減。

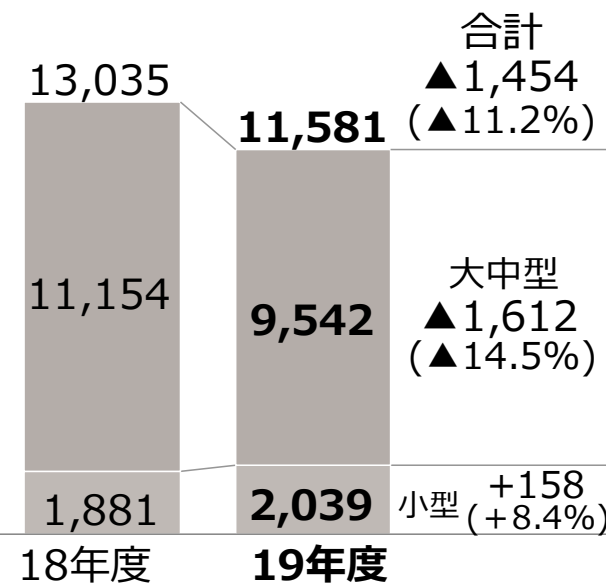
インドネシア



米国



タイ



(単位：台)



トヨタ向け車両・ユニット売上

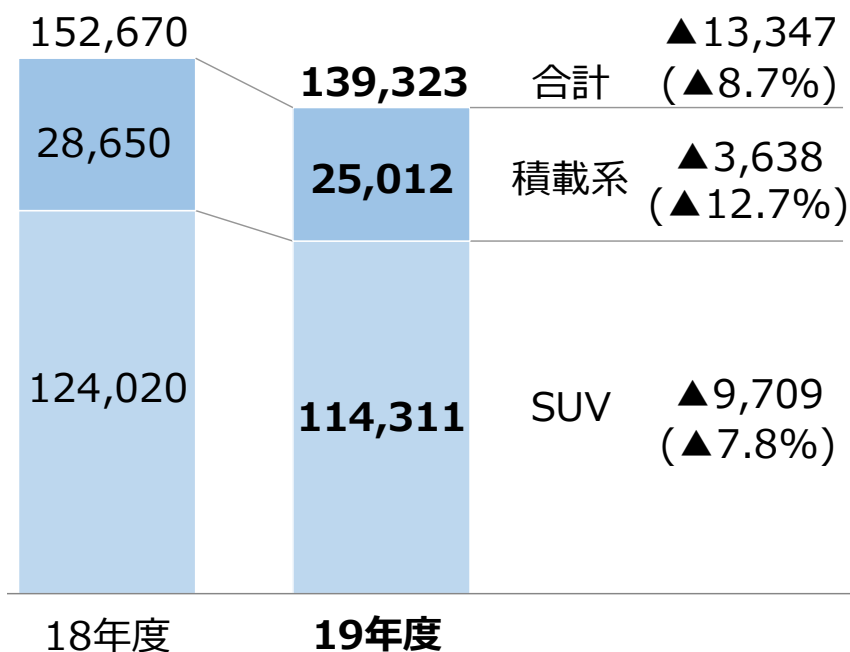


トヨタ向け車両：積載系・SUVともに前年比減。

ユニット：タイ・米国ともに前年比減。米国は3/23日より稼働停止。

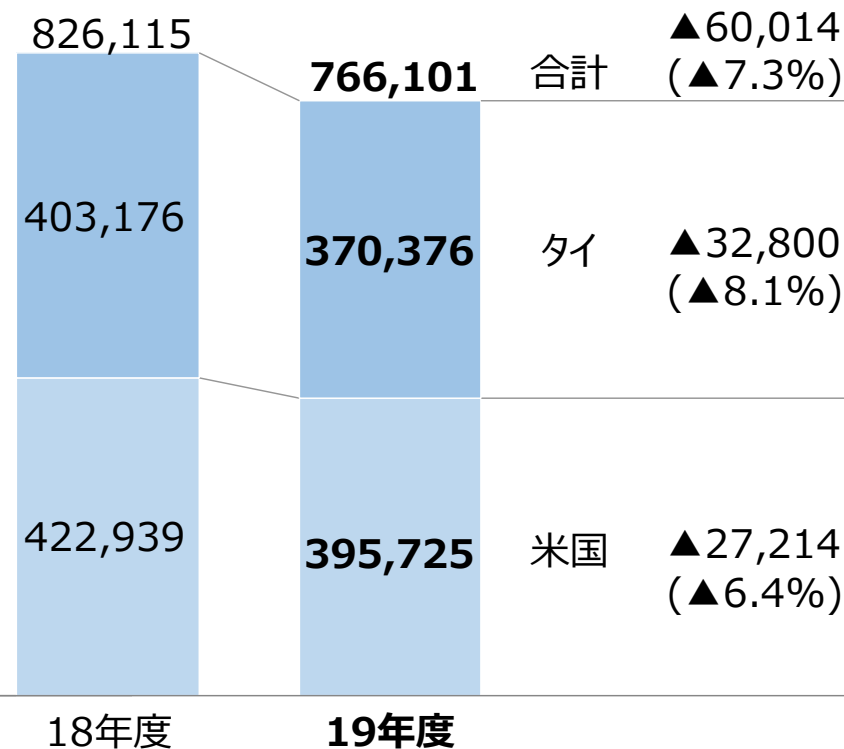
車両

(単位：台)



ユニット (タイ・米国ユニット販売)

(単位：ユニット)



1. 販売の状況

2. 連結決算の状況

3. 20年度 市場の見通しと収益目線



連結損益の状況

*過去最高

(単位：億円)

科目	19年度	18年度	増減	増減率
売上高	18,156	* 19,813	▲1,657	▲8.4%
	(3.0%)	(4.4%)	(▲1.4p)	
営業利益	549	867	▲318	▲36.7%
	(2.7%)	(4.2%)	(▲1.5p)	
経常利益	496	839	▲343	▲40.9%
親会社株主に帰属する	(1.7%)	(2.8%)	(▲1.1p)	
当期純利益	315	549	▲234	▲42.7%

() は、売上高利益率

■ 連結売上台数

(単位：台)

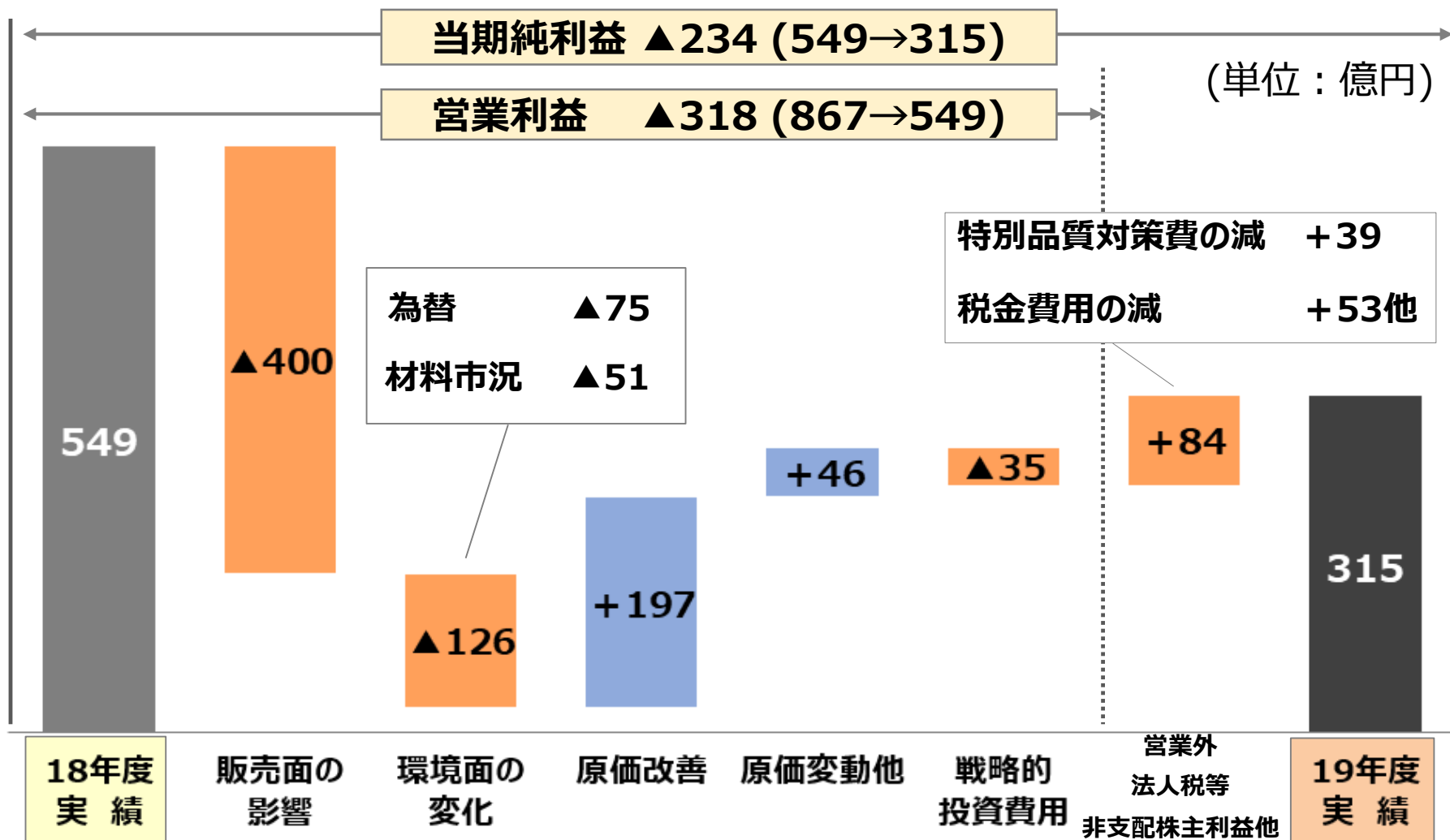
	19年度	18年度	増減
国内	66,548	72,159	▲5,611
海外	107,742	132,000	▲24,258
トヨタ	139,323	152,670	▲13,347

■ 為替レート

	19年度	18年度
USD	109	110
THB	3.52	3.43
IDR(100)	0.77	0.77
AUD	75	81

連結損益の変動要因

国内・海外の販売面悪化により、前年比減益。





所在地別セグメント 売上高・営業利益

日本 : 海外向け出荷大幅減に加え、国内・トヨタ向けも減少となり減益。
 アジア : インドネシア・タイの販売台数減により減収減益。
 その他 : 米国・オーストラリアの販売台数減を主因に減収減益。

*過去最高

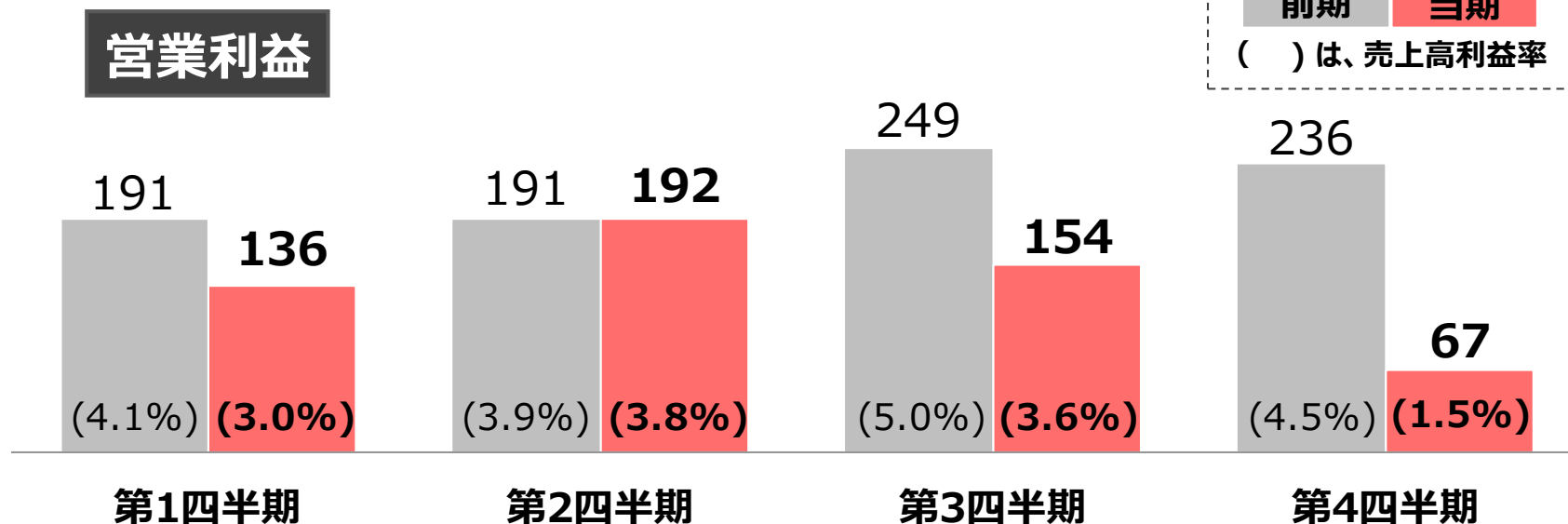
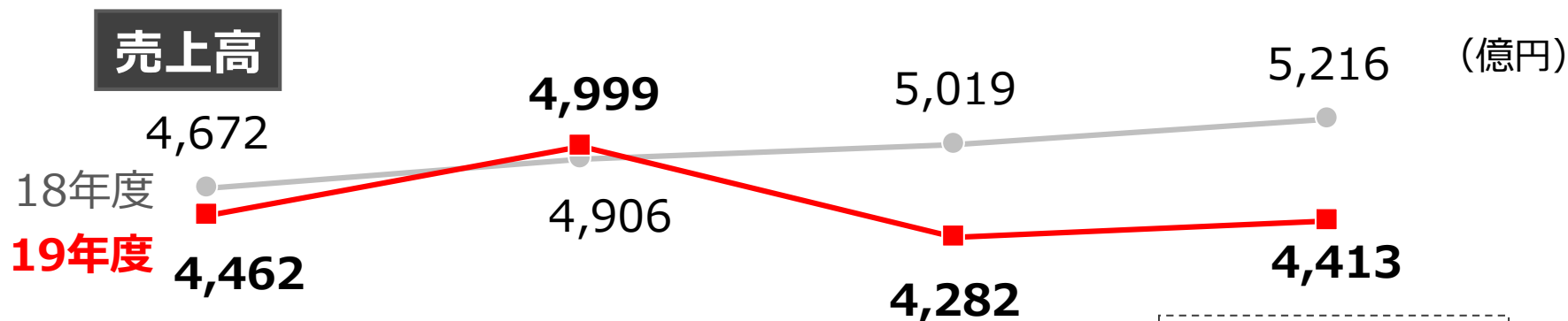
(単位：億円)

	19年度		18年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	14,735	(2.5%) 361	* 15,937	(3.4%) 548	▲7.5% ▲1,202	▲34.1% ▲187
アジア	3,623	(4.4%) 160	4,355	(5.3%) 229	▲16.8% ▲732	▲30.2% ▲69
その他地域	2,412	(1.2%) 30	* 2,644	(3.3%) 87	▲8.8% ▲232	▲66.2% ▲57
調整	▲2,614	▲2	▲3,123	+3	+509	▲5
計	18,156	(3.0%) 549	* 19,813	(4.4%) 867	▲8.4% ▲1,657	▲36.7% ▲318

() は、売上高営業利益率 増減欄の%は、対前年増減率



連結四半期別売上高・営業利益推移



為替レート	18年	19年	18年	19年	18年	19年	18年	19年
USD	108	111	111	107	113	109	110	110



1. 販売の状況

2. 連結決算の状況

3. 20年度 市場の見通しと収益目線



市場の見通しと収益目線

見通しの公表について

2020年度の業績見通しと配当予想については、新型コロナウイルス感染症の今後の拡大の規模や収束の時期の見通しがたっておらず、先行きへの不透明感が増しているため、現時点では**未定**とさせていただきます。なお、合理的な算定が可能となった時点で開示いたします。



市場の見通しと収益目線

業績見通しは未定といたしますが、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた当社の市場についての見通しと台数目標・収益目線は以下のとおりです。

<市場見通し>

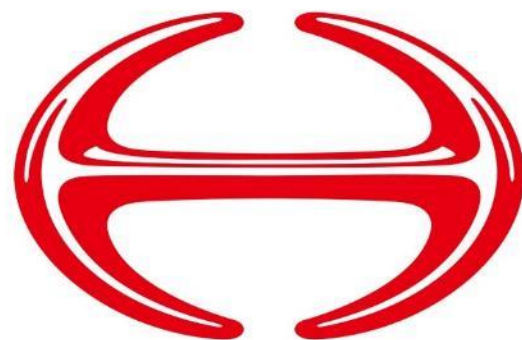
(単位：千台)

地域	新型コロナウイルスの影響と市場見通し	20年度 目標	19年度 実績
日本	新型コロナウイルスの影響がすでに出始め、2Qより減速本格化。特にバスは大型観光主体に通年で半減。	59.0	66.8
アジア	上期は大幅減。下期の回復の足取りは鈍い。		65.5
北米	販売活動停滞で上期は大幅な落ち込み。下期も低水準が継続。		17.1
その他地域	アジアと同様の見通し		30.9
海外計		91.0	113.5
合計		150.0	180.3

<収益目線>

(単位：億円)

		20年度 目標	19年度 実績
売上高	新型コロナウイルス影響により大幅減収	15,000	18,156
営業利益	固定費の徹底的効率化により営業利益確保	100	549



HINO